

# ふくい街角景気速報

(平成23年6月分)

調査期間 平成23年6月6日～20日 (回答率：96%)

## 概況

景気の現状判断DIは45.3となり、前月に比べ9.6ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは45.6となり、前月に比べ3.5ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 45.3 (前月比 +9.6)

企業部門を見ると、東日本大震災の影響が落ち着き、受注量が増加しているとの声が多く聞かれた。一方、一部の企業からは、震災の影響が続いているとの声や原材料価格の高騰、受注価格の低下などを懸念する声も聞かれた。

家計部門を見ると、多くの企業からは、震災の影響が落ち着き、改善の動きが出てきたとの声が多かったものの、一部の企業からは、商品の入荷の遅れや消費者の節約ムードなど、依然として東日本大震災の影響があるとの声も聞かれた。

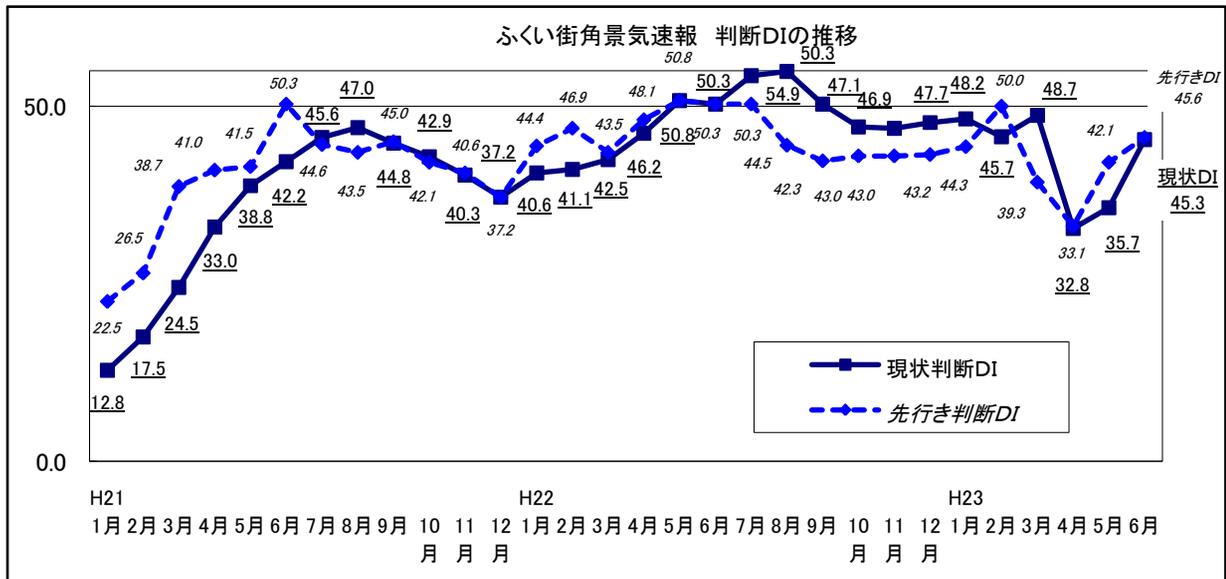
雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、震災の影響により、企業の採用活動が慎重になったり、求人数が減少するなど、雇用に影響が出ているとの声が多かった。

■景気の先行き判断DI 45.6 (前月比 +3.5)

家計部門を見ると、一部の企業からは夏場に向かい消費拡大を期待する声が多かったものの、電力不足や不安定な国内政治、また、復興に伴う増税などを懸念する声も聞かれた。

企業部門を見ると、受注状況の改善や被災地の復興需要への期待感がある一方、震災の影響や原発問題の長期化、電力不足、円高を懸念する声も聞かれた。

雇用部門を見ると、電力不足により生産、消費、雇用全てに影響がでるとの声が多かった。



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、45.3となり、2か月続けて上昇した。  
先月と比べ、全ての部門で上昇した。また、良くなっている、変わらないとする回答が増加し、悪化しているとする回答は減少した。

企業部門を見ると、東日本大震災の影響が落ち着き、受注量が増加しているとの声が多く聞かれた。一方、一部の企業からは、震災の影響が続いているとの声や原材料価格の高騰、受注価格の低下などを懸念する声も聞かれた。

家計部門を見ると、多くの企業からは、震災の影響が落ち着き、改善の動きが出てきたとの声が多かったものの、一部の企業からは、商品の入荷の遅れや消費者の節約ムードなど、依然として東日本大震災の影響があるとの声も聞かれた。

雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、震災の影響により、企業の採用活動が慎重になったり、求人数が減少するなど、雇用に影響が出ているとの声が多かった。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		48.2	45.7	48.7	32.8	35.7	45.3	+9.6
家計動向関連		45.4	39.8	45.5	28.1	35.8	45.3	+9.5
小売		47.8	41.9	47.9	30.9	37.1	41.9	+4.8
飲食		31.3	31.3	25.0	12.5	31.3	50.0	+18.7
サービス		43.2	36.4	45.5	25.0	33.3	55.0	+21.7
企業動向関連		49.3	48.6	51.4	40.7	36.0	47.1	+11.1
製造業		50.0	51.0	52.0	45.0	39.6	48.1	+8.5
非製造業		47.5	42.5	50.0	30.0	27.5	44.4	+16.9
雇用関連		55.8	59.6	53.8	29.2	34.6	40.4	+5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果)  
現状判断DI 36.0

#### ○回答別構成比

	年 月	H23 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	▲1.0
やや良くなっている		16.5%	22.4%	16.3%	7.3%	9.2%	25.0%	+15.8
変わらない		58.8%	40.8%	62.2%	25.0%	28.6%	36.5%	+7.9
やや悪くなっている		21.6%	33.7%	17.3%	55.2%	54.1%	33.3%	▲20.8
悪くなっている		2.1%	3.1%	3.1%	11.5%	7.1%	5.2%	▲1.9

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、45.6となり、2か月続けて上昇した。  
先月に続き、全ての部門で上昇した。また、悪化するとの回答が減少し、良くなる、変わらないとする回答が増加した。

家計部門を見ると、一部の企業からは夏場に向かい消費拡大を期待する声が聞かれたものの、電力不足や不安定な国内政治、また、復興に伴う増税などを懸念する声が多く聞かれた。

企業部門を見ると、受注状況の改善や被災地の復興需要への期待感がある一方、震災の影響や原発問題の長期化、電力不足、円高を懸念する声が聞かれた。

雇用部門を見ると、電力不足により生産、消費、雇用全てに影響がでるとの声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		44.3	50.0	39.3	33.1	42.1	45.6	+3.5
家計動向関連		41.8	49.0	36.5	33.2	44.6	44.8	+0.2
小売		44.9	49.3	40.0	33.8	44.3	43.4	▲0.9
飲食		18.8	56.3	18.8	18.8	50.0	31.3	▲18.7
サービス		40.9	45.5	31.8	36.4	43.8	55.0	+11.2
企業動向関連		44.3	47.9	42.9	34.3	39.0	45.7	+6.7
製造業		47.0	51.9	48.0	35.0	39.6	44.2	+4.6
非製造業		37.5	37.5	30.0	32.5	37.5	50.0	+12.5
雇用関連		53.8	59.6	40.4	29.2	40.4	48.1	+7.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果)  
先行き判断DI 44.9

### ○回答別構成比

	年 月	H23 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		13.4%	23.5%	15.3%	8.3%	15.3%	20.8%	+5.5
変わらない		54.6%	56.1%	35.7%	26.0%	43.9%	46.9%	+3.0
やや悪くなる		27.8%	17.3%	39.8%	55.2%	34.7%	26.0%	▲8.7
悪くなる		4.1%	3.1%	9.2%	10.4%	6.1%	6.3%	+0.2

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店 ショッピングセンター	・4月以降は売上が回復し、5月は前年を上回る。 ・震災前の勢い戻り、6月も好調維持。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・3月から続いていた宝飾の不振は、6月入り急激に持ち直す。 ・低額のアクセサリから高額な宝飾まで全体的に回復基調で前年確保。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・大震災直後の3か月前は、自粛傾向が強く消費にも影響があったが、それに比べると改善傾向にある。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・売上、客数とも伸びている。	
		福井	スーパー	・客単価が前年に比べ上昇している。	
		福井	大型小売店	・販売量は改善している。	
		嶺南	大型小売店	・7月下旬のアナログ停波に向けてケーブルテレビ等の実績はのびているものの、競合店が昨年より増えており、客数等厳しいところもある。	
		嶺南	レストラン	・3ヶ月前の震災の頃と比べると、来客数は若干増加している。	
		丹南	クリーニング店	・客の入り方が回復してきている。	
		坂井	旅館	・震災の影響が薄くなってきている。	
		嶺南	旅館	・地震から3ヶ月経ち、少しずつ良くなってきている。。	
		坂井	旅行代理店	・停滞気味であった来店客数が、若干増加している。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	・東北大地震の影響が少し落ち着いてきた。 ・一方、原発の影響が今後も想定以上に拡大することが懸念される。	
		福井	一般機械	・高付加価値機種の受注量が増加している。	
		奥越	電気機械	・受注量が増加傾向にある。	
		丹南	電気機械	・震災の影響を徐々に脱する気配がある。	
		嶺南	化学・プラスチック	・東北、北海道からの災害特需が8月頃まで有り、扱い品の一部は忙しい。 ・一方、観光物産は低調である。	
		丹南	鉄鋼	・受注量に動きが出てきた。	
		嶺南	商社	・震災直後に比べれば多少良くなってきている。	
		坂井	非鉄金属	・震災のリカバリ需要と計画停電を懸念した夏場前駆け込み需要があり、6月までは注文量が増えている。	
雇用	福井	IT関連	・受注状況が改善している。		
	嶺南	建設業	・5月末の記録的降雨等により、嶺南地域で数十箇所にあつた緊急調査・対策の業務が出されたことから、ある程度仕事は確保できた。		
	嶺南	労働相談員	・4月の敦賀・小浜の有効求人倍率および新規求人倍率は、いずれも前年同月を上回った。		
	③変わらない	家計 動向	坂井	小売店	・売上、来客数等が同水準。
			丹南	小売店	・来客数等は特に変化がないものの、客単価は低調。
			奥越	小売店	・売上が横ばいでも客数が減っている。
			丹南	小売店	・節約ムードが続いているため、変化がない。
			福井	百貨店 ショッピングセンター	・5月末の台風による大雨で客数減少し、前年割れ。 ・6月は中元早期承りが順調、大幅に前年を上回り推移している。
			坂井	スーパー	・東日本大震災による影響が落ち着き、復興需要が発生したため、堅調に推移している。
			福井	割烹	・少し来客数が増しているものの、単価はやはり低い。 ・無料化が続く19日までに来店を予約される客が多い。
福井			結婚式場	・来客数、単価など特に大きな動きはない。	
福井			ビジネスホテル	・徐々に宿泊、宴会の予約は入るようになったものの、予約状況は実際の予約が多い。	
企業 動向			福井	繊維	・受注状況、客先の動きに変化が見られない。

③変わらない	企業 動向	奥越	繊維	・自動車関連についてはまだ動きが見られない。 ・その他の商品群の受注は、先行き不安はあるものの堅調に推移している。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化がない。
		福井	化学・プラスチック	・大震災の後、住宅資材の部材供給に一部支障をきたすこともあり、売上は一向に伸びない状況である。
		丹南	伝統工芸	・販売量の動きに変化がない。
		奥越	食料品製造	・生活にもさほど変わりがない。
		嶺南	医薬品	・当方大震災による生産面の影響はほとんどなく、また需要面での影響もほとんど感じられない。
		坂井	建設業	・民間の投資意欲が希薄。
		福井	運輸	・当社で取り扱っている荷物の動きは4月以降前年比微増で推移している。
		嶺南	運輸	・2, 3ヶ月前と比べても軽油価格の高騰等、景気が良くなる明るい材料がない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内企業等からは、中国からの受注が増え、前月より少し良くなっているとの声が聞かれた。 ・建設業は、依然悪い。
		福井	労働相談員	・求人状況は良くなっていない。 ・雇用形態の状況の改善も見られない。
		福井	学校就職担当者	・求人状況については、震災の影響で様子見の状態というところを除き、概ね昨年並み。
		福井	人材派遣会社	・求人数の動きに変化がない。
		嶺南	就職情報誌	・当社の加入者やメーカー、協力業者の様子に変化が見られない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・震災以降未だ回復の兆しなし。
		嶺南	商店街	・自粛ムードを言い訳にして、前を向いていこうという気配が少ない。
		福井	小売店	・客の入りが悪い。
		奥越	小売店	・商品の入荷が遅く、納期の未定が複数ある。
		丹南	百貨店 ショッピングセンター	・客数、客単価などがやや悪くなっている。
		嶺南	百貨店 ショッピングセンター	・5月も客単価の落ち込みが大きく、前年比減少が続いている。 ・昨秋から今年にかけて、2店舗が退店したことが影響している。
		奥越	百貨店 ショッピングセンター	・売上、客数ともに、昨年比減少が数年続いており、最近もその傾向が変わらない。
		丹南	スーパー	・野菜の低価格政策で客数は昨年を上回っているが、価格下落が続き期待した買上点数の増加にも必ずしも繋がっていない。 ・他店も野菜の価格を下げており、競合が激しくなっている。
		丹南	スーパー	・単価が下がってきている。
		嶺南	スーパー	・来客数、買上点数ともに若干減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・販売商品が不足している。
		福井	居酒屋	・客の動きが少なくなっている。
		福井	駐車場	・利用者台数、収入ともに減少している。 ・東日本大震災の影響が少なからずでていると思われる。
		福井	ビジネスホテル	・団体客頼みで一般客の予約が多少落ち気味である。 ・GWの反動で従来稼働率の良かった水曜、木曜、土曜日の稼働率が悪い。 ・直前の予約が多くなっている。
	坂井	観光・レジャー施設	・客数が減少している。	
	企業 動向	坂井	繊維	・東日本大震災の間接的影響により、受注状況がやや悪化している。
		坂井	繊維	・原材料の高騰や受注価格の低下により、生産が厳しい。
		丹南	伝統工芸	・受注の動きがやや悪くなっている。
		丹南	食料品製造	・外食全体の消費が落ち込んでいる様である。

④やや悪くなっている	企業 動向	坂井	IT関連	・東日本大震災の影響や競争激化等による得意先の減少でやや悪化している。
		福井	金融機関	・東日本大震災の影響により、震災発生当初よりも緩和してきているものの、製造業・建設業を中心に資材等の仕入れに影響が出ている企業がある。
		福井	金融機関	・東日本大震災等の影響で売上高、利益が減少している。
		福井	不動産	・見込客の減少、商品に対する問い合わせの数の減少。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・東日本大震災の影響により、来年度の求人については控える企業もいくつか出ていと聞いている。 ・電力の安定供給に不安を感じている企業がある。
		奥越	学校就職担当者	・一部持ち直して来ているものもあるが、全体的には震災の影響もあり、やや悪くなっている。
		嶺南	学校就職担当者	・東北大震災の影響で、内定辞退者が出て二次募集をしない企業が多く見られる。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人数の伸びが以前に比べて鈍化した。
⑤悪くなっている	家計 動向	奥越	百貨店 ショッピングセンター	・震災以降動きが悪い。
		嶺南	観光物産店	・震災後、社会情勢が節約ムードになっているので、レジャー消費にまわしていない。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・4月、5月と倒産が出た。 ・倒産原因は受注価格が安過ぎて採算が合わないためと考えられる。
		福井	化学・プラスチック	・震災による影響が大きく、顧客が被災したため稼働率が低下している。 ・電力削減対策をしている。
	福井	商社	・震災後、個人向けガソリンは前年割れが続いている。 ・工場向け重油も前年を大きく下回る。	

### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	・夏になり、農産物が豊富に販売でき、来客数の増加が望める。	
		丹南	小売店	・中元シーズンになるので、少々良くなってくれると考えている。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・3月の落ち込みから2ヶ月でV字回復。 ・ただし夏場の電力不足によるトレンドの落ち込みが気がり。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・震災による落ち込みは急激に回復。 ・ただし商品群により波あり。6月は美術の動き鈍い。	
		福井	百貨店 ショッピングセンター	・リニューアルオープンに伴う集客アップが期待できる。	
		嶺南	観光物産店	・自粛、節約から、景気回復、復興へ少しずつ情勢がシフトすれば少しは良くなる。	
		嶺南	旅館	・東北の人は大変だと思うが、これからはレジャーに向けての意欲も増大すると考える。	
		福井	ビジネスホテル	・8月は今の時期でも順調に予約が入っており、9月の3連休は予約が多い。	
		坂井	旅行代理店	・手控えムード一色であったが、夏期以降、若干増加に転じている。 ・ただし、他の北陸・中部エリア内は回復が遅い。	
	企業 動向	福井	繊維	・受注が増えるなど、変化、動きの話が出ている。	
		丹南	眼鏡	・10月開催のLOFT展示会に向け、新型企画の話が来ている。	
		丹南	電気機械	・北陸電力からの節電要請もあるが、基本良くなっていくと観測。	
		嶺南	化学・プラスチック	・被災地の土木建設の復興特需が始まり、関連業種、関連材料、商品メーカーへの発注が増えてくる。 ・日本全体として、復興景気の循環が始まると予測している。	
		福井	IT関連	・受注状況が改善に向かう。	
		嶺南	建設業	・2～3ヶ月は業務が出て来る見通しである。 ・ただし、東日本の予算も関係し、どこまで災害対策に予算が付くかは微妙なところもある。	
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・電力の安定供給等が行われれば、生産も安定してくるものと考えられる。	
		嶺南	労働相談員	・震災の復興と共に回復を続けると考える。	
		福井	学校就職担当者	・震災復興に向けて、徐々に需要は増えてくると思われる。	
	③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	・震災復興がどの程度進んでいるのか、また、国政の先行きが見えず不安定なため。
			嶺南	商店街	・7月には、歩行者天国にした「夜の市」、9月は「放生祭」、10月は「市政60周年イベント 食の祭典」や「社会福祉協議会さん等と連携したイベント」を企画しているため、人出が期待出来る。 ・活性化のため、その客を店へ誘導する方法を検討している。
奥越			小売店	・節電等も影響している。	
奥越			小売店	・何か行動しない限り、このままでは変わらない。	
福井			百貨店 ショッピングセンター	・食品に関しては、震災の影響は薄く、4月以降は物産展などの大型催事も変動せず売上確保。 ・今後も大きな変動与件がなければ前年ペースで推移するものと思われる。	
福井			百貨店 ショッピングセンター	・景気の状態がまだまだ先行きの見えない状況である。	
嶺南			スーパー	・大地震の影響が長引くと予想している。	
嶺南			ドライブイン	・震災や原発の風評被害の影響が懸念されるが、あまり変わらないと考えている。	
嶺南			レストラン	・舞若道小浜IC開通がプラス要因ではあるものの、舞若道吉川～小浜西IC間の無料化社会実験終了がマイナス要因。	
福井			結婚式場	・客と話をしても何も変化がない。	
坂井			旅館	・景気が良くなっても、これまでのことを解消できない。	
福井			ビジネスホテル	・震災による自粛ムードは解消傾向にあり、予約は徐々に回復にある。 ・しかしながら、震災後の影響によりキャンセルや延期された予約分を取り返すとは言いえない状況である。	

③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・円高、震災の影響による消費低迷。
		奥越	繊維	・円高や消費低迷の心配はあるが、輸出関連が牽引役となり、大きな変化がないものと思われる。 ・福島原発の事故の収束が明確になると、明るさが増す。
		丹南	眼鏡	・今年と来年は銀行との保証契約書の更新が増え、銀行は担保の見直しで厳しく対応するため、企業倒産が増えると予測される。
		福井	一般機械	・東アジアの設備需要の一服。 ・欧米経済の不安定さ。
		福井	一般機械	・現在の受注状況での予測。
		奥越	電気機械	・福島原発事故に伴う、夏場の電力量15%削減対象地域に立地している企業の動向が不透明なため、判断が難しい。
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場は、短期の回復は困難とみており、回復は中期、長期になるとみている。
		嶺南	商社	・良くなる要素が見当たらない。
		奥越	食料品製造	・今後2～3ヶ月で変わると思えない。
		福井	金融機関	・震災の影響は徐々に薄らいでいくものと考えるが、依然として市況の大きな好転は見込めない。
		福井	金融機関	・東日本大震災、原発の影響により先行きが見えにくい状況であり、現状とあまり変化はないものと考える。
		坂井	建設業	・社会が安定していない。
		福井	運輸	・景気が良くなる要因が見当たらず、また悪化する要因も見当たらない。
		嶺南	運輸	・いろいろな面での不安定さが見受けられ、判断しにくい状況にある。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内企業等が明るい見通しを表明しはじめている。 ・一方、消費額、雇用情勢は、依然低迷。
		福井	ジョブカフェ担当者	・復興需要と自粛ムードのプラス、マイナスで差引きゼロになるのではないかと思う。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・政治、経済ともに不安定な状況であり、また電力不足により生産や消費、雇用にも影響があると思われる。
		福井	人材派遣会社	・東日本大震災の影響が見受けられない。
		嶺南	就職情報誌	・震災の復興需要への期待もあるが、原発停止に伴う地元経済への影響が懸念される。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	小売店
丹南			小売店	・地場産業、特に眼鏡業界の倒産、廃業が目につく。
丹南			百貨店 ショッピングセンター	・震災の影響や政治不安が懸念される。
奥越			百貨店 ショッピングセンター	・先行きに明るさが見えない。
嶺南			百貨店 ショッピングセンター	・今後も客単価の減少傾向がつづく予想され、また、客数も減少傾向にある。
丹南			スーパー	・電力供給不足により節電志向へと心理が向かい、食品の購買についても本当に必要な商品を量目しか購入していかなくなると考えられる。
坂井			スーパー	・夏を迎えるにあたり、電力不足が懸念されるため、消費活動は縮小するものと予想する。
丹南			スーパー	・増税報道等により節約ムードが高まっている。
福井			大型小売店	・省エネ商品は伸びると思われるが、TVの販売がかなり落ちると予想される。
嶺南			大型小売店	・ケーブルテレビ等の販売がまちがいなく鈍化する。 ・テレビに変わる売上の柱がない。
福井		居酒屋	・景気が悪くなりお金を使わなくなって来ている。	
丹南		クリーニング店	・夏場は悪くなる。	
福井		駐車場	・電力供給の低下、復興等にもなう増税感など、東日本大震災や原発事故の影響が当分続くと予測される。	
企業 動向		坂井	繊維	・震災の影響による節電から、悪くなると考えられる。
		丹南	伝統工芸	・夏場はあまり動かず、また、東日本大震災の影響が残っている。

④やや悪くなる	企業 動向	福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人向けガソリンは回復を期待しているが、難しいと考えている。</li> <li>・夏場は冷房向けも期待できるが、今夏は節電・省エネにより厳しいと考えている。</li> </ul>
		丹南	食料品製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災の影響がこれから増々出てくるものと思われる。</li> </ul>
		嶺南	医薬品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治の混迷、大震災による影響が消費面で徐々にマイナス影響として出てくるのではないかと懸念している。</li> </ul>
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災の影響、競争の激化で投資に慎重になる。</li> </ul>
		福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治は混迷し、震災後の復旧の姿が見えてこない。</li> <li>・不透明感が強く、高額な買い物は手控え傾向にある。</li> </ul>
	雇用	福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不安定な国内政治が懸念される。</li> <li>・夏場の節電も懸念される。</li> </ul>
		奥越	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力会社から夏の節電の協力要請があったが、企業はたいへんだと考える。</li> <li>・生産体制を縮小せざるを得ない状況になるのではないかと懸念している。</li> <li>・消費も決して今より伸びる状況にはならない。</li> </ul>
		嶺南	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島原発事故の整理が未だ解決出来ない状況にあり、食品関連企業にも悪い影響が見られる。</li> </ul>
		福井	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電になればどうしても消費意欲も落ちるし、製造も制限がかかる。</li> <li>・求人にも影響があると考えられる</li> </ul>
	⑤悪くなる	家計 動向	奥越	百貨店 ショッピングセンター
嶺南			コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路の無料化終了により来客数が減少すると予測される。</li> </ul>
福井			割烹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速道路の無料化がなくなり、また、小浜インターが出来る事により、市内で散策していた客が流れていく様に思う。</li> </ul>
企業 動向		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災と倒産が出ているので、今後6ヶ月間程は悪くなると予測される。</li> </ul>
		丹南	伝統工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先の動きが悪い。</li> </ul>
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月以降計画停電実施と夏場電力供給不足のため、受注は減ると予想している。</li> </ul>

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)